



富山市内にある生徒の自主性を尊重した星槎国際高等学校。

「生徒がやりたい事を見つけれ場所。生徒と先生の距離が近い、ととても楽しい学校ですよ。」と話してくれるのは今回取材させていただく、近藤光子先生です。

「生徒がやりたい事を先生が助けていくようにしています。部活も色んなのがありますが、生徒と一緒に先生も活動していくようにしています。」

ボクシング部・鉄道研究部・アニメ研究部など

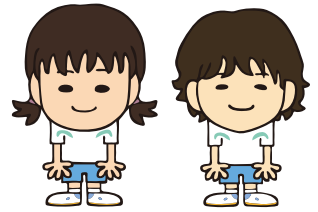
よく遊びよく学べ

星槎国際高等学校
近藤 光子 先生
No.73

ありますが、先生も一緒にどンドン詳しくなっていくって感じです。

そんな近藤先生の好きな飲み物はブラックコーヒー。休日にはスターバックスコーヒーに3人の子供達と一緒に行くそうです。子供達のことを非常に大切に思っておられる。悩みに相談をしたり、一緒に虫取りに行くなど、すごく仲が良いそうです。生徒たちにも子供達と同じように接するように心掛けており、自分の子供のように思っておられるそうです。

この街で頑張る人、会社、団体を「人と人とのつながり」で紹介していきます。



大谷中学校 14歳の挑戦

この記事は14歳の挑戦の一環として大谷中学校の生徒が取材をして、記事を書きました。

近藤先生は本当に気さくな方で、色々質問しましたが、とても楽しかったです。

「私の子供の頃の夢はカッコいいお母さんになること。また、今の夢はやりたい事をどンドン見つけてやっていける自分になる事です。」

「私が子供の頃は案外スポーツは出来ませんでしたよ。ただ、水泳だけは、息継ぎが出来なくて25mくらいしかできないんです。」

自分の性格を漢字で表すと何ですかと尋ねると「どう見えますか？私、息子たちからは『鬼』って言われるんですけど...」

逆に質問されてしまいました。先生は暖かな雰囲気漂う方だったので、「暖い」と答えました。

「あつ、私オレンジ色好きだから当てはまってるね。」

先生にとつてオレンジ色は元気な色。だから先生は明るい性格なんですよ。

小・中・高校のどの時期が一番楽しかったですかと質問すると、

「私の中では、高校が一番良かったです。小学校や中学校で出来なかつたこともできたし、勉強も嫌いではなかつたので。」

私達はまだ高校に通ってないので、早く高校に行きたいと思いました。

富山県に生まれて良かったと思いませんか？と尋ねると

「実は私、石川生まれなんです。でも、富山は自然がいっぱいあって、金沢にいた頃より肩肘を張らないで良いという雰囲気か漂っている。」

「近所の人も優しいです。立山もとても誇れると思います。これからも大切にしていきたいです。」と話してくださいました。

東日本大震災について、私達に今出来ることを聞いてみました。

「私達が今出来ることといえば、募金をしたりとか色々あるんですけど一番はその出来事を忘れない事だと思えます。忘れなければ、何かに繋がる。それが大事だと思います。」

喉元過ぎれば熱さを忘

れる、ということわざがあるように、今も避難生活を送っている人がたくさんいる事を忘れてはなりませんね。

最後にありがとうを書いてもいいました。

「私のまわりの全ての人に Thank You!!」

という言葉を書きました。

近藤先生は、会った時から明るい先生という印象が非常に強く、内側にある教育に対する情熱を抱いている事が話しているうちに伝わってきました。



広域通信制・単位制高校・普通科
星槎国際高等学校
〒930-0091
富山県富山市愛宕町2-4-6
TEL 076-443-8668

小矢部市シンボルキャラクター「メルキョークン」グッズの販売
地元のお店紹介・特産品のプレゼント企画を随時開催

Oyabe Local SHOP

旅行のインターネット利用プレゼントも50%オフ!

<http://www.startaro.com/shop/>

小矢部の人と人、人と企業、企業と企業の架け橋
北陸の十字路からの情報発信システム

Oyabe Local SNS

登録無料の小矢部限定最新情報をGET!!

<http://sns.startaro.com/>

口コミ情報、おもしろ情報を集めてメルマガ「ありがとうプロジェクト」スタートしています

Oyabe Local Mail

前日付と当週の最新情報をお届け!!

<http://oyabelocalmail.blog27.fc2.com/>

素直に、ありのままに繋がること。シンプルだけど大切なことを学んだ

店長の一言